

大阪城

2024
5/30 (木)
14454 号

全港湾
一西成分公

244
6647-
4947

5/26 (日) 静岡県の知事選挙があり、野党がおす
鈴木元(元浜松市長)が自民党推薦の木村元(元副知事)
を7万票の差をつけて倒し当選した。

4月の衆院補欠選挙で連敗の自民党がまた
敗北したという二つで、裏金問題から始まった自民党
の漂流と溶解が繰り返している。

国会も会期末の予定は6/23なので、残すところ
20日余りになってきた。解散総選挙のウワサや
予想も流れたりしていたが日程はつまってきた。

経済生活では、電気・ガス代の補助金が5月で終了
という補助金廃止で生活は厳しさを増していく。
インフレ、円安物価高は終ることはなく、食料の値
値上げは毎日続いている。春斗で大手大企業は
賃上げだと、メイトアマスではやりだいたが、中小
企業や非正規の労働者では、大企業ほどの賃上げは
実現せず、実質賃金は目減りしてきている。

金利もジワジワ上ってきており、日本銀行の政策
金利もマイナスからゼロ金利へ。そして金利のある
世界へ変化していきそうだ。東芝の300人の首切り
解雇はじめ、倒産もふえはじめてくる。生きづら
緊張の度合いも強くなっていくそうです。

一日当たりの平均数

現金求人	4月
2024年度	460
2023年度	456
2023年度比	0.9%
2022年度	532
2022年度比	-13.5%

低調な日雇市場。底？

新年度4月雇用情勢の西成労働福祉センターデータです。「端境期」と言うことで年間底のようですが、去年よりわずかですが1%増で「下げ止まり」ということなのか、現場にむかう労働者も新しい顔にいれかわっているようなので、「アブレ地獄」を超えて「暑さの夏」を迎えるころには 労働市場に変化が見られるようになるかもしれません。タイムリミットが迫る「万博工事」。「人手不足」もピークになるので、いろんなことがおきそうです。

